

第11回いたばし男女平等フォーラム

平成22年11月20日
板橋区立グリーンホール2階ホールにて開催

「いたばし男女平等フォーラム」は区民実行委員と板橋区との協働で毎年開催されています。今年度は16名の区民実行委員とともに、5月から実行委員会を重ねてきました。当日は、147名の方にご参加いただき、盛況のフォーラムとなりました。



【講演】
「お笑いジェンダー論
～これからの女と男のいい関係～」

【講師】
東京大学大学院教授 瀬地山角さん

瀬地山先生の著書のタイトルにもなっている「お笑いジェンダー論」をテーマにしたお話でした。ご自身の子育てで体験談を交えたユーモアたっぷりのお話に、会場からたくさんの笑いが巻き起こりました。

講演では、「少子高齢社会に向けて、高齢者と主婦も働き、男性はもっと家事に携わるという形で、新しい社会を考えていかなければいけない。稼ぎが減っても2人で働いて、そのかわりに夜7時に家族で夕食が食べられる社会を目指していく。そういった意味で、男性と女性で新しい社会を構想していきたい。」というお話をいただきました。講演の最後には、お子さんの子守唄にしていちゃるという「象の背中～旅立つ日～」のDVD上映を行い、会場中の涙を誘っていました。

ともすると難しいと考えがちな「ジェンダー」について、笑わせながらしっかりと考えさせていただくとともに、男女平等参画の大切さについてあらためて実感した貴重な講演でした。



【講演】
「板橋区の男女平等参画に関する現状」

【講師】
東京家政大学教授 青木幸子さん

平成21年度に実施した「板橋区男女平等に関する意識・実態調査」を中心に、板橋区の男女平等参画に関する現状について、お話いただきました。

講演では、調査データに基づいた板橋区と国との比較分析や板橋区の取り組みなどについて、お話をいただきました。また、板橋区男女平等参画審議会からの答申である「第四次板橋区行動計画の

策定に関する基本的な考え方」の内容についてもご説明いただきました。講演の締めくくりとして、「男女平等参画の歩みがたとえ微々たるものであったとしても、区民一人ひとりが行動を振り返っていくことが、男女平等参画社会の実現に向けて確かな一歩を示すことになる」といった力強いお言葉が印象に残りました。

いたばしパープルリボンプロジェクト



男女平等推進センター「スクエアー・I(あい)」では、区民のみなさんのご協力のもと、女性に対する暴力根絶運動のシンボルであるパープルリボンを使った壁掛けを作りました。また、区内大学4校の大学祭にも参加し、来場した大学生にも壁掛けの作成にご協力いただきました。

今後も、多くの人に暴力根絶について真剣に考えていただくよう普及活動を続けていきます。